

# 東京四極だより

【書: 篠田直雄 東京四極会初代理事長・昭和3年卒 高商4回】

<http://www.tokyoshiwasukai.jp/>

発行責任者 奥川隆生  
編集責任者 奥川隆生  
発行所 東京四極会  
〒210-0812  
川崎市川崎区東門前3丁目11-14  
丸伊ビル1階 カワカ産業株式会社内  
E-mail : info@tokyoshiwasukai.jp

## 理事長通信

### 令和4年(2022年)に

### 母校大分大学経済学部は

### 100周年を迎えます。

東京四極会の皆さん、

100周年関連記念事業の支援を加速しましょう！

・向こう3年間にわたり100周年記念事業と関連事業を展開  
・事業を支える財源として記念募金活動を展開中

募金目標額1億3千万円



東京四極会の理事長の奥川です。いつも皆様に  
ご支援をいただきお礼を  
申し上げます。

■100周年を迎えるに  
あたって思うこと

100周年といっても比較的若い年代の会員の皆さんにはなかなか実感  
がわきにくいものではない  
と思います。

最近、違う視点から母  
校の歴史を感じたお話を  
します。先日、福島大学経  
済経営学類の同窓会組  
織・東京支部「東京信陵  
会」を訪ねて意見交換を

東京四極会の理事長の  
奥川です。いつも皆様に  
ご支援をいただきお礼を  
申し上げます。

100周年といっても比較的若い年代の会員の  
皆さんにはなかなか実感  
がわきにくいものではない  
と思います。

す。この動きの背景には、  
当時の国と産業界から商  
業の実務家の要請があっ  
たと言われます。192  
0年から1924年にか  
けて官立高商の設立は8  
校にのぼります。この期  
間の中で1922年に誕  
生したのが私たちの母校  
の前身、大分高商です。奇  
しくも福島高商も同年同  
時期に誕生しています。  
戦時中に多くの高商は経  
済専門学校(経専)へと改  
称しました。大分高商も  
同様です。戦後は学制改  
革による新制大学への移  
行が行われ、大分経専も  
大分大学経済学部となっ  
て現在に至っています

えるところが相次ぐのは  
以上の背景があるからで  
す。歴史は時間と人が織  
りなしてきたものの積み  
上げです。各地の高商が  
現在も形と名称を変えて  
存在しているのは、歴史  
をリレーしてきた同窓会  
の働きが大きかったのだ  
はと改めて思います。

要素をとっても超大型台  
風級の変化です。

これからの予定事業はこ  
れまで東京四極会の先代  
姫野理事長の頃から四極  
会の中で慎重に検討され  
てきたものです。ハード  
ウェアの整備と新設、市  
民交流、活動基盤の強化  
と内容は多岐にわたって  
いますが、その効果はど  
れも大学のブランド価値  
を上げて将来の成長に寄  
与できるものとなってい  
ます。ぜひとも100周  
年記念事業の成功に努め  
ていきたいと思います。

**記念事業及び関連事業**

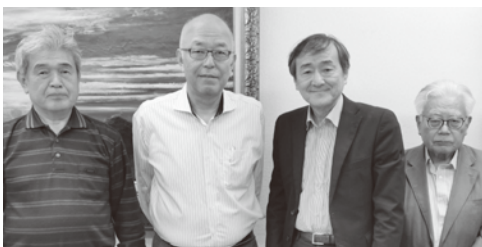
- 記念式典 2022年6月25日
- 黒土 始記念講堂の整備
- (2020年10月 202号教室の改修)
- 四極談話室及び  
アーカイバルームの設置 2021年10月
- 市民講座 2022年1月から6月
- 四極会ホームページの  
リニューアルオープン 2019年4月1日
- 四極会芸術文化祭「自遊展」 2019年11月

**記念募金**

- 100周年を迎えるに当たり、経済学部と  
四極会は記念募金の呼びかけを行っています。  
企業の皆様や同窓生にお願いをしています。

募金目標額 **1億3千万円**

右から市川事務局長(東京信陵  
会)、鈴木会長(同)、奥川理事  
長(東京四極会)、鶴田事務局長(同)



一方で、時代は絶えず  
大きく変化しています。  
人口減少に転じて久しい  
日本の状況にあって、た  
とえば少子化という要素  
だけでも社会や経済に与  
えるインパクトには相当  
厳しいものがあります。

■四極会の記念事業及び  
関連事業について

■記念募金事業について

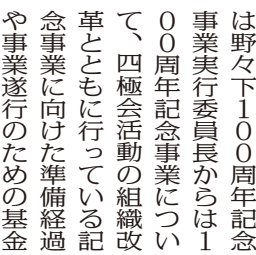


まず、大分からの来賓、石川四極会会長が、4年後の2022年に経済学部



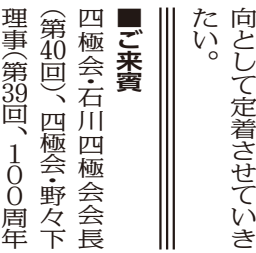
について質問をいただき意見交換をおこなった。前者は物理的な事務所をいつまで維持できるかという課題だが、現在の事務所をお願いしている会員企業にいつまでも好意に甘えることはできず、将来的には事務所を置かずに執行できる体制を実現すべきで、現在は、事務所での仕事量を軽減する過渡期にあると考えている。後者はこのまま募金会計を低金利のもとで何もせずに引き継いでいくことへの問題提起と受け止めるが、長い歴史の中で存在してきた会計でもあり、19年度の活動の中で慎重に検討して改めてどうすべきかをお諮りしたい等の意見交換をおこなった。以上、平成30年度決算案・平成31年度予算案は承認された。

総会議案をすべて終了し、来賓挨拶に移った。



創立100周年を祝賀する重要な意味合い、対応の考え方と東京四極会への支持の要請があり、同

は野々下100周年記念事業実行委員長からは100周年記念事業について、四極会活動の組織改革とともに進んでいる記念事業に向けた準備経過や事業遂行のための基金の目標額が1億3千万円であることなどの披露があった。



乾杯の音頭を大坪副理事長 (第55回) が担当し懇談会に移行した。しばし懇談のあと、恒例の校歌、追遠歌を全員で斉唱、石川理事 (第53回) の中締め挨拶で懇談会を終了した。

■ご来賓  
四極会・石川四極会会長 (第40回)、四極会野々下理事 (第39回)、100周年記念事業実行委員長、大崎経済学部長、渡邊教授、東京富士大学田中教授



今回は、20代、30代の若手会員や50代の現役世代の参加が増えて久しぶりに50名を超える参加者を得たことが盛会につながった。今後もこれを傾向として定着させていきたい。



- 参加会員 (敬称略)
- 白土諭 (第30回)、用正靖 (第36回)、一万田道敏 (第38回)、梅谷寛雄 (同)、小野二六 (同)、小迫邦彦 (第39回)、佐藤泰久 (同)、友永英一 (第40回)、武藤孝雄 (同)、葛城征志 (第41回)、永野基昭 (同)、松浦靖弘 (同)、宮本泰雄 (第43回)、栗林保幸 (第44回)、高橋信行 (同)、田川俊夫 (同)、竹上英文 (同)、岩田嘉寿希 (第45回)、衛藤晟一 (同)、西坂憲郁 (第56回)、海 (同) 以上
  - 参議院議員代理出席、佐藤勝峰 (第45回)、西依章郎 (第46回)、田中典明 (第48回)、江川和昭 (第49回)、下村晃 (同)、松本敏則 (同)、伊賀秀秀 (第50回)、岡田啓治 (同)、奥川良治 (第62回)、早川恵弘 (第67回・平成4年)、千葉史 (第68回・平成5年)、外池夏子 (第91回・平成28年)、宮本晃成 (第92回・平成29年)、隗星宇 (第93回・平成30年)、楊光 (第94回・平成31年)、北山大

2018年度 東京四極会活動報告

2018年			
5月	1日	「東京四極だより」73号発刊(会報通算134号)	
5月	18日	東京四極囲碁会(会場:新宿囲碁センター) 優勝:葛城さん、準優勝:河野さん	参加者9名
5月	22日	監事による監査(会場:ニュートーキョー田町店)	
5月	25日	歩こう会(日向山) 西武線芦ヶ久保駅~果樹公園園~日向山~ 秩父湯元武甲温泉~横瀬駅	参加者7名
6月	2日	2018年理事会開催(新日鐵・代々木倶楽部) 2017年度活動報告・決算案並びに2018年度予算案審議について	出席理事16名
6月	2日	2018年定時総会開催(新日鐵・代々木倶楽部)	出席者50名
6月	5日	全国支部長・顧問・参与会議(会場:トキハ会館)	奥川出席
7月	29日	第10回評議会・支部長会議(会場:レンブラントホテル大分)	奥川出席
8月	6日	若手会員の集い(会場:ニュートーキョー田町店)	参加31名
8月	22日	東京四極囲碁会(会場:新宿囲碁センター) 優勝:中里さん、準優勝:田中さん	参加者7名
9月	19日	経済学部と四極会との意見交換会(会場:大分センチュリーホテル)	奥川出席
8月	22日	東京四極囲碁会(会場:新宿囲碁センター) 優勝:松浦さん、準優勝:袁部さん	参加者8名
12月	1日	「東京四極だより」74号発刊(会報通算135号)	
12月	2日	歩こう会(筑波山) 登りはケーブルカーを使い下りは歩き。大分から7名参加。	参加13名
2019年			
2月	2日	東京四極会新年会開催(新日鐵・代々木倶楽部)	出席者46名
2月	5日	東京四極囲碁会(会場:新宿囲碁センター) 優勝:小野さん、準優勝:江川さん	参加者10名
3月	20日	第28回四極会理事会(会場:大分センチュリーホテル)	奥川出席

2018年度収支決算 & 2019年度収支予算

<2019年3月31日> (単位:円)

区分	費目	18予算	18決算	決算差額	19予算
収入の部	(1)経常収入(年度会費)				
	①年度会費	1,008,000	825,600	△182,400	816,000
	②賛助金		554,700	554,700	300,000
	<会費納入者数>	<210名>	<229名>		<170名>
支出の部	(2)事業収入(総会会費他)	700,000	688,000	△12,000	700,000
	(3)その他(受取利息)	50	44	△6	50
	収入合計	1,708,050	2,068,344	360,294	1,816,050
	(1)事業活動費(総会費他)	1,231,000	1,383,895	152,895	1,352,000
(2)本部関係(支部分担金)	300,000	300,000	0	300,000	
(3)運営費(人件費他)	176,000	180,704	4,704	163,000	
支出合計	1,707,000	1,864,599	157,599	1,815,000	
剰余金	差引本年度 剰余金	1,050	203,745	202,695	1,050
	前年度 繰越金	805,659	805,659	0	1,009,404
	期末未処分剰余金	806,709	1,009,404	202,695	1,010,454

◎2018年度末 財産目録(単位:円) ◎監査報告  
 ◇一般会計会計残高 1,009,404 監事 田中 典明  
 ◇募金会計残高 7,169,480 監事 松岡 幸秀  
 合計 8,178,884



※この写真を含め懇親会のカラー写真が東京四極会ホームページに掲載されています。

確定日程など確認の問い合わせは、東京四極会ホームページ  
 問い合わせ欄、もしくはハガキで事務所までお願いします。  
<http://www.tokyoshiwasukai.jp>  
 ハガキ(事務所宛) 〒210-0812 川崎市川崎区東門前3-11-14  
 丸伊ビル1階 カワカ産業(株)内 東京四極会

◆2020年新年会  
 2月1日(土)  
 新日鐵代々木倶楽部  
 ◆2020年理事会  
 ・総会予定  
 6月6日(土)  
 場所未定

◆今後の予定  
 ◆たまには歩こう会  
 年数回を予定  
 ◆東京四極  
 囲碁会  
 年数回を  
 予定  
 ◆春の懇親ゴルフ  
 4月大宮ゴルフコース  
 他  
 ◆秋の懇親ゴルフ  
 9月習志野カントリー  
 クラブ 他